



横浜市議員

有村としひこ市政報告

【所属委員会】

国際・経済・港湾常任委員会 副委員長  
孤立を防ぐ地域づくり特別委員会、市会運営委員会

## 民間で17年働いた経験を活かして 市政で提言することが私の役割!

### ごみ清掃車の無駄を指摘!

### ちょっとした工夫で**3億円**を 捻出できるんです!



〈2t ごみ収集車〉

横浜市では、燃やすごみの収集作業は、全て直営（公務員）で行っています。それに伴い清掃関係の車両を1000台以上保有しています。中田市長の時代に予算の平準化をするため、保有する車両のほとんど（約9割）をリース契約に変更しました。しかし、そのこと自体が現在、無駄な出費となっているのです。

リース契約はファイナンスリースのため、維持費等の出費は車両を購入した場合と全く同じなので、リースは金利など無駄な出費が多くなり、購入した場合と比較すると1台あたり年間34万円（過去3か年の実績ベースで算出）多く支払うことになります。

主力車種である2tごみ収集車だけでも321台保有していて、そのうち282台がリース契約です。

## 購入とリースのどっちが得？

〔購入〕	約106万円	約34万円 多く支払っている
	約34万円/年の無駄	
〔リース〕	約140万円	

購入した車両は平均10年は使用できるので、2tごみ収集車だけでも年間30台ずつ購入していけば、予算の平準化も維持しつつ、いずれは約1億円の節約となります。更に全ての清掃関係の車両を計画的に購入へ切り替えれば3億円もの財源を捻出することができるのです。お隣の川崎市も、以前はほとんどがリース契約でしたが、10年ほど前にこの無駄に気づき、現在は保有する清掃車160台ほとんどを購入に切り替えています。私は、こういった財源を捻出する提案を議会で行っています。